

平成 22 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 大 運  
代表者名 代表取締役社長 高橋 健一  
(コード番号 9363 大証第2部)  
問合せ先 執行役員管理副本部長 吉野 弘一  
(TEL . 06 - 6532 - 4101 )

## 業績予想値と決算値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 21 年 11 月 9 日の第 2 四半期決算短信発表時に開示いたしました平成 22 年 3 月期通期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の業績予想値と、本日発表いたします平成 22 年 3 月期決算の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

### 1. 平成 22 年 3 月期通期業績予想値と決算値との差異

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	営業収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,980	76	40	19	円 銭 0 32
今回発表予想 (B)	6,006	106	64	24	0 41
増減額 (B - A)	26	30	24	43	-
増減率 (%)	0.4	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	7,345	365	300	1,284	21 93

### 2. 業績予想値と決算値との差異の理由及び特別損失の計上

当社の平成 22 年 3 月期通期の営業収入は 6,006 百万円と前回発表予想 5,980 百万円を上回る見込であります。新規取引先拡大をはじめとする営業強化に人的資源の集中を図ってきたことの成果が出始めており、第 3 四半期以降黒字体質に転換しております。しかしながら、厳しい競争の中での取引拡大であったため、採算面では、第 1、第 2 四半期の損失を取り戻すには至りませんでした。また、固定費の削減を図るための賃借施設解約金として特別損失 43,900 千円を計上し、各利益段階で前回予想を下回る見込みとなりました。

本件に記載されている業績見通し等の将来の記述に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上